

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	利用者様と職員とのそれぞれの立場が薄らぎ、言葉遣い・接し方・距離感が不適切になりがちである。	職員一人ひとりが、自分たちの立場を改めて意識し行動する。	①自身の意識を変える。 ②他職員が気付いた時は、声をかけ合う。 ③ユニット会などで話し合う。	6ヶ月
2	41	一人ひとりに合った食事量や形状になっていないのではないか？利用者様によっては水分摂取量が確保できていない。	(利用者様に)誤嚥・体重増減がなく、体調良く過ごして頂く。	①食事の際には体勢に気を付けムセに注意する。 ②嚥下機能検査を行うなどして、状態を確認する。	6ヶ月
3	44	便秘の方が多く、下剤を使用している事が多い。	下剤を使用せず、自然排便の頻度が増える。	水分摂取量の確保や無理のない程度の運動を行い、スムーズな排便につなげる。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。